



別海中央中学校 3 学年
学年通信 第 11 号
平成 27 年 6 月 19 日
文責：魚岸 弘嗣

学習方法が良くなっています。

部活動停止期間に入りました。まあ、部によっては、土日には大会があったり、イベントに参加したりと、勉強だけに集中するわけにいかないところもあるようですが……。そういう人たちが、部活を言い訳にせず、勉強もがんばれるカッコイイ人たちであってほしいと願っています。

ところで、みなさんが1年生のころに「あのさ、『教科書を見た』だけで勉強を終わろうとしている人がいるけど、よっぽどの記憶力がないと、それだけで覚えることはできないよ。何度も書いたり、繰り返し問題を解いたり、そういう苦勞をしないで勉強したつもりにならないでね」というような話をしたことがあったと思います。それについて、最近気づいたことがあります。学習計画表に『教科書を見る』とか『ノートを見る』だけが書かれているのを見かけなくなったのです。これまで幾度となくテストを受けてきて、確かに見ただけでは覚えられないのを実感したということなのかもしれませんが、これも1つの成長ですよ。

徐々にではありますが、学習計画表にできたこととできなかったことをしっかり反省する人が増えてきました。また、できなかったことについては、すぐに他の日の計画に書き加える人も増えてきました。学習計画表を活用したテスト勉強が、だんだんと上手になっていっているなあと、最近の学習計画表を見て感心しています。

テストまでの時間は限られています。学習計画表を最大限に活用して、効率よく、もれなく学習できるように工夫していきましょう。

準備からも学ぶことが多い！

職場体験に向けて、今週は先週に引き続き、挨拶状と履歴書の作成に取り組みました。内容的に具体的なことを書けずになかなか清書にたどり着けない人、清書で字を間違えてやり直しになる人など、苦勞した人がとても多かったですね。

先生方は、この挨拶状や履歴書の作成が将来的に高校入試の願書作成につながっていると考えています。今回の挨拶状や履歴書は、先生方が印刷しているものなので、どんなに間違えても何度でも繰り返しやり直すことができます。しかし、高校入試の願書では、そうはいきません。願書はそれぞれの高校にお願いして、その高校専用のものを送ってもらいます。つまり、枚数に限りがあるのです。だからこそ、一字一句間違えないように、一文字一文字を丁寧に書くということの難しさや、それに必要な集中力を学んでもらいたいです。

6月29日からの週では、みなさん自身が各職場に直接電話をして、当日に向けての打ち合わせをしていきます。実際に電話がけをする前に、もう1度確認をしますが、昨年度の職場訪問のときにも電話のかけ方については学習しているので、みなさんの中でも電話を書けるときのマナーについて思い出しておいてください。

保護者の皆様へ

21日(日)の午前10時から、PTA環境整備作業が行われます。すでにPTA施設委員会の方からお便りが配布されていますが、男性の手が足りていないようです。11時半には終わる予定ですので、お時間がありましたら、是非ご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。